

令和3年1月12日

令和2年度JA都市農村交流全国協議会  
農泊研修及び情報・意見交換集会 開催要領

1. 趣旨

JAグループは、創造的自己改革において、組合員の暮らしに関する様々な課題に対応するため、食や農を通じた「地域の活性化」に取り組んでいます。

とりわけ都市農村交流や農泊を通じた関係人口の創出は、地域活性化につながる重要な取り組みではありますが、コロナ禍において従来の交流事業が困難な状況となっています。

このため、農泊の今後の政府方針等をふまえ、コロナ禍での新たな生活様式を意識した交流のあり方など、先進・優良事例の紹介を通じて見識を深めることを目的に開催いたします。

2. 主催

JA都市農村交流全国協議会・全国農業協同組合中央会  
株式会社農協観光・一般社団法人全国農協観光協会

3. 開催日程

令和3年2月12日（金）

第一部（農泊研修）11:00～12:30

第二部（情報・意見交換集会）13:30～16:30

4. 開催場所

今回は、WEB形式としてオンライン配信いたします。

5. 対象者

都市農村交流・食農教育等くらしの活動に取り組んでいるまたは今後取り組む予定のJA・中央会・連合会の役職員、青年組織・女性組織等のメンバー。

6. 定員

オンライン形式のため、定員を設けません。

7. 参加費用

- |                    |      |        |
|--------------------|------|--------|
| ① JA都市農村交流全国協議会会員  | お一人様 | 無料     |
| ② JA都市農村交流全国協議会会員外 | お一人様 | 5,000円 |

※消費税込

※申込期限を過ぎてからのキャンセルは、出来かねますのでご了承ください。

## 8. 参加申し込みおよびキャンセルについて

研修会システムからお申し込みください。

- (1) 県中央会がとりまとめを行う地域の会員等  
県中央会が示す方法に従ってください。
- (2) (1) 以外（個々の JA による直接申し込み）  
各 JA が研修会システムにおいて、直接お申し込みください。

申込締切日

令和3年2月4日（木）

※上記（1）、（2）以外でのお申し込みの場合は、事務局あてに①団体名（会社名）②所属③氏名（フリガナ）④連絡先（メールアドレスおよび参加者電話番号）を必ず記入の上、事務局までお申し込みください。

- (3) キャンセルおよびキャンセル料について  
申込締切日以降のキャンセルはできかねますのでご了承ください

## 9. 研修会システム登録時の留意点

研修会システムへの登録にあたっては、通常の記入項目に加え、以下の情報についてご回答ください。

- (1) メールアドレスの入力について  
受講者個人に招待メールや事務連絡等を行うため、必ず受講者本人に直接つながるメールアドレスを入力してください。
- (2) 参加者の当日の連絡先  
WEB 参加に伴い、必要により主催者よりビデオおよびマイク操作（オンオフ等）についての連絡を行うことがあるため、当日参加者本人へつながる連絡先を入力ください。

## 10. WEB 環境の確認

- (1) 利用する WEB 会議システム

本会が提供する Web 配信は、「Webex」を使用します。接続にあたってアカウントの作成は不要であり、無料をご利用いただけます。

事務局より、登録いただいたメールアドレスに下記事前接続テスト終了後に「招待メール」（URL 等）を送信いたしますが、この登録の過程で「Webex」のアプリが自動的にインストールされ、動画が視聴できるようになります。

- (2) 事前接続テストの実施

下記日程で接続テストを実施しますので、配信の音質・画質等のチェックをお願いします。こちらも登録いただいたメールアドレスに「招待メール」（URL 等）を送信いたします。

接続テスト日程 令和3年2月8日（月）14:00～15:30（予定）

## 11. 費用の決済方法（会員以外の場合）

請求システムを活用して振替決済を行います。

**引落し実施予定日：令和3年3月29日（月）**

※研修会システム以外でのお申込みの場合は別途請求書を送付いたします。

## 12. 本件に関するお問い合わせ

J A都市農村交流全国協議会事務局

（J A全中 くらし・高齢者対策課 担当：小池）

TEL：03-6665-6241／FAX：03-3217-5073

E-mail：[ja-koryu@zenchu-ja.or.jp](mailto:ja-koryu@zenchu-ja.or.jp)

以 上

## 令和2年度 J A都市農村交流全国協議会情報・意見交換集会 日程表

## 第一部 農泊研修 2020

時間	次第	内容
11:00～11:02	開会	
11:02～11:10	挨拶・情勢報告 JA 全中 営農・暮らし支援部 暮らし・高齢者対策課 課長 堀田亜里子	J Aグループの農泊や交流の取り組みについて報告。
11:10～11:55	〔農泊について〕 農泊現状と令和3年度に向けた取組 農林水産省 都市農村交流課 農泊推進室 室長 富田晋司 氏	農泊の効果・推進施策などから取組み状況および今後について、情勢報告をいただく。
11:55～12:30	コロナ禍における体験交流等受入ガイドラインについて 全国農協観光協会 事業部 第1グループ長代理 前場 大樹 氏	コロナに対応した体験交流等受入ガイドラインに基づいた実際の取り組み事例と運用のポイントについて報告をいただく。

## ＜第二部 情報・意見交換集会＞

時間	次第	内容
13:30～14:20	【講演1】 酪農から学ぶ「命」の教室 ～函南町農泊推進協議会の取り組みついて～ 酪農王国オラッチェ 取締役本部長 西村 悟 氏	静岡のブランド牛乳「丹那牛乳」からスタートし、酪農に関連した体験交流を中心とした同社が、新たに取り組みを始めた地域の多様な組織との連携による農泊事業について、食農教育を含めた都市農村交流の観点から報告をいただく。
14:20～15:10	【講演2】 地域の産業や農業の活性化を目指す～産業観光プラットフォーム「CRAFTRIP」の取り組み～ myProduct 株式会社 地域コーディネーター 藤森 希 氏	日本の地方に根付く農業などの地場産業の体験プランを、事業者と共に企画。事前予約決済が簡単に行える自社開発プラットフォーム「CRAFTRIP (クラフトリップ)」上で旅行者に提供し、都市と農山村の交流を活性化させる仕組みづくりを推進中の同社より実践を交えた報告をいただく。
15:10～15:20	休憩	

15:20～15:55	<p><b>[講演3]</b>          コロナ禍でも農業体験・農家支援          ～農家と会員を結ぶ「はだの農業満喫          CLUB」の活動～          JA はだの          はだの都市農業支援センター          生駒 俊 氏</p>	<p>コロナ感染下のなか、収穫を体験したい利用者向けに管内組合員の掘り取り園の収穫期情報をメールで発信し、利用者と農家をつないでいる「はだの農業満喫 CLUB」の運営について実践に基づく報告をいただく。</p>
15:55～16:30	<p><b>[全国連会員の取り組み報告]</b>          事例1) コロナ禍における農産物直売所を拠点とした個人型ドライブラリーの取り組みについて          農協観光 埼玉支店          事例2) 農泊実践協定による4社連携の取り組み          JA全農 生活関連事業部          暮らし支援事業部 地域活性化事業課          課長 越智 多聞 氏</p>	<p>1) コロナ禍でも安心して農業体験ができる個人型プランの取り組みとして、車で畑や直売所などを回りながら、食や農に触れるマイカープランの販売事例について事例報告をいただく。          2) 全農、農林中金、農協観光、日本ファームスティ協会の連携を通じて、JAの取り組みを支援する活動を報告いただく。</p>

※講演の時間については質疑を含みます。

※研修内容については、一部変更になる場合もあります。ご了承ください。